講　演　申　込　書

(A) 欄はこのままプログラムの原稿になりますので正確にご記入下さい

4)

講演申込大分類番号 (○で囲う)	1.高温物理化学・プロセス　2.製銑　3.製銑・製鋼共通　4.製鋼　5.計測・システム技術　6.評価・解析技術 7.加工・利用技術　8.表面技術　9.萌芽・境界領域　10.材料の組織・性質	協会記入	

講演申込中分類番号		特記事項		勤務先(略称で記入)	氏名(講演者○印) 会員番号	勤務先(略称で記入)	氏名(講演者○印) 会員番号
今大会における連報の有無	有・無	題目					
受付番号							
講演番号							

注 1) プログラムに掲載する共同研究者は 6 名以内とする　注 2) 勤務先略称の記入例……東大工，住金鹿島，新日鉄○○研セ，NKK中研，川鉄鉄鋼研，神鋼鉄鋼研，金材技研

3)

(B) 欄はこのままデータベースの原稿になりますので明確にご記入下さい

受付年月日		題目		勤務先	フリガナ 氏名 (講演者○印)
受付番号					
講演番号					

(講演要旨(データベース入力原稿))

講演者連絡先・所属勤務先	
〒　電話　-　-　内線	
FAX　-　-	

B 欄記入上の注意

(1) 著者名は**正確にフルネームでフリガナ**を付す.

(2) **6 名を超す著者**名は下記余白に記入する.
この場合もフルネームでフリガナを付す.